

有限会社 TAKAKU

SDGs宣言

2022年 8月 20日
有限会社 TAKAKU
代表取締役 高久 幸代

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「サービス」

自社のインフラ整備事業を通じて、みなさまが安心・安全にかつ満足いく生活を送っていただけるよう、高品質のサービス・技術力を提供してまいります。

<主な取り組み>

- ・社内人材育成システムによる平準化された高い技術力の提供
- ・各工程でのチェック体制による不具合ゼロの徹底
- ・お客さまが納得いくまで入念な打ち合わせを実施
- ・最新の技術や設備導入によるサービス提供の継続



「環境」

廃棄物の適切な処理や削減を徹底、また温室効果ガス削減に取り組んでいくことで、環境への負荷軽減に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・産業廃棄物収集運搬業許可取得企業としてマニフェストに沿って徹底した廃棄物処理の継続および削減への取り組み実施
- ・太陽光発電設備、LED照明の切替、アイドリングストップの徹底など温室効果ガス削減への取り組み推進

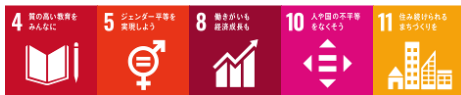


「人権・働きがい」

ワークライフバランス実現に向けて、柔軟な勤務体系など労働環境の構築に加え、社員教育制度の充実により、社員全員が働きがいや向上心を持ち、さらには“第二のホーム”であるような会社を目指してまいります。

<主な取り組み>

- ・完全週休二日制など適切な労働環境の整備
- ・資格取得、研修受講の支援実施
- ・労働安全衛生のルール徹底による就業中の事故防止徹底
- ・外国人技能実習生の積極的な受け入れ推進



「地域貢献・社会貢献」

地元愛西市に根付く企業として、ステークホルダーとの積極的な交流を図っていき、自社だからこそできる地域貢献をこれからも考え、実践していきます。

<主な取り組み>

- ・定期的な地域清掃活動の実施
- ・地元人材を積極的に採用していくことによる雇用創出
- ・地域コミュニティとの積極的な交流・情報交換の継続
- ・災害などの際には、積極的に地域住民への支援を提供



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。